

「北海道グローバル戦略（仮称）」について

基本的な考え方

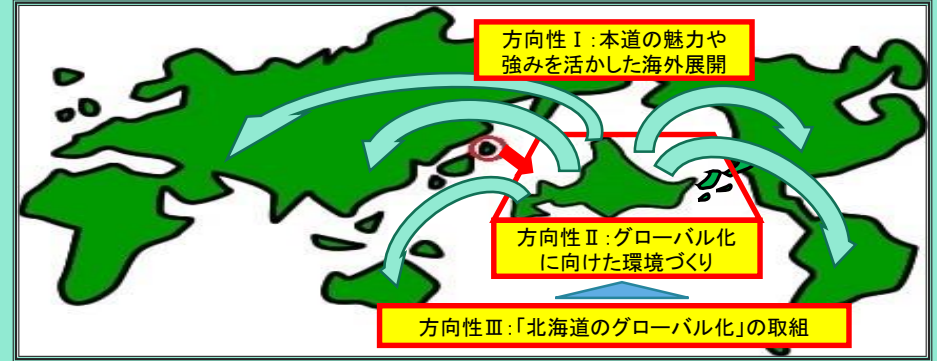
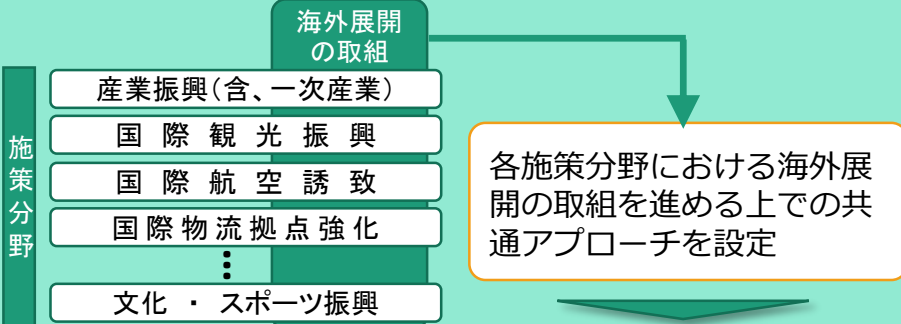
グローバル化の進展に伴い、社会的・経済的な関連が、国・地域の枠組みを越えて展開

【本道を取り巻く国際化情勢】

- ・国際化に対応した人材の育成、高度外国人材の活用
- ・多文化共生社会の形成
- ・国際交通網や物流基盤等のインフラ整備
- ・国際情勢やカントリーリスク等への対応
- ・海外との人的ネットワークの形成
- ・北海道ブランドの戦略的発信

「世界の中の北海道」として本道が目指すべき姿を道民と共有しながら、戦略的・効果的な国際化施策を展開

グローバル戦略の展開方向



【「北海道グローバル戦略（仮称）」の策定イメージ】

- I 戦略の概要
 - II 現状と課題
- ※左記参照（推進期間はおおむね5年間とし、国際情勢の変化を踏まえ適宜見直し）

III 国際化の展開方向

- (1) めざす姿
- (2) 国際化施策の展開方向

【方向性Ⅰ 本道の魅力や強みを活かした海外展開】

積極的な海外展開を図ることにより、海外の成長力を取り込み、活力ある地域づくりにつなげることを目指す

【方向性Ⅱ グローバル化に向けた環境づくり】

多文化共生の実現に向けた相互理解の促進や人材育成など、グローバル化の時代に相応しい地域社会の形成に向け、中長期的な視点に立った環境づくりに取り組む

【方向性Ⅲ「北海道のグローバル化」の取組】

在住外国人・海外からの観光客の増加や国際市場のボーダレス化等、グローバル化による本道への影響に的確かつ柔軟に対応し得るよう、「北海道のグローバル化」の推進を図る

IV 施策の推進

- ・施策推進の考え方、推進管理

V 国際化施策の取組（※毎年度取りまとめ）

VI 資料編

- ・国際化関連方針・計画、国際化関連施策予算事業、経済・友好交流に係る各種データ等

【検討スケジュール】

上記の考え方を基本として、以下のスケジュールで「北海道グローバル戦略（仮称）」を策定する。

- 〔平成28年度〕
 - 2月 議会議論（戦略の方向性、位置づけ等）
- 〔平成29年度〕
 - 6月～ 外部有識者の意見聴取（3回程度）
 - 6月 骨子案策定
 - 9月 素案策定 → パブリックコメント実施
 - 11月 決定